

2000.

2.学会発表

- (1) 天沼喜美子、青木康展、トランスジェニックゼブラフィッシュ胚を用いた変異原性の検出. 第5回日本環境毒性学会・バイオアッセイ研究会合同研究発表会(東京)講演要旨集 p.39 (1999)
- (2) 天沼喜美子、青木康展、トランスジェニックゼブラフィッシュ胚を用いた変異原性の検出—benzo[a]pyrene、MeIQxによる突然変異の誘発—. 日本環境変異原学会第28回大会(岐阜)、要旨集 p.139 (1999)
- (3) 天沼喜美子、青木康展、水環境モニタリングに用いるトランスジェニックゼブラフィッシュの開発. 染色体学会第50回記念大会(西宮市)、要旨集 p.28 (1999)
- (4) Kimiko Amanuma, Development of transgenic zebrafish for detecting mutagens in water. International symposium of “Endocrine-Disrupting Substance Testing in Medaka” at Nagoya, Japan, Abstract p.61 (2000)
- (5) 天沼喜美子、青木康展、トランスジェニックゼブラフィッシュ胚による水環境中の変異原物質の検出. 日本薬学会第120年会(岐阜)、要旨集4 p.163 (2000)